

報道関係者各位

2014年5月
株式会社ルネサンス

誰もが笑顔で参加できる！コミュニケーションが増える！認知機能を高めるプログラム
「シナプソロジー®」を活用した認知症予防教室にて効果検証を実施

株式会社ルネサンス(代表取締役社長執行役員:吉田 正昭、本社:東京都墨田区)は、大阪府枚方市で実施した認知症予防教室において、当社が開発した脳活性化プログラム『シナプソロジー』を活用し、継続的な同プログラムの実践によって健常中高齢者の認知機能に好い影響を与えることが検証できました。

今回の検証結果については、筑波大学体育系の田中喜代次教授が代表取締役社長を務める株式会社 THF で統計解析を行いました。

その結果、シナプソロジーの実践により、記憶機能、注意・実行機能、言語流暢性などの認知機能が向上する可能性が示されました。また、中年者と高齢者のどちらの年代に対しても、同程度の認知機能の向上効果が見込まれることが分かりました。

本結果をもとに、介護事業および介護予防事業にシナプソロジーを更に普及させ、高齢者の方々の認知症予防や健康増進に役立てていきたいと考えております。

記

1. 効果検証について

①概要

2013年11月～2014年1月まで、週1回(60分)、計12回の認知症予防教室を実施し、教室前後の認知機能の変化を検証した。

②対象者

36～84歳の大阪府枚方市の地域住民で、認知症予防教室に参加した健常中高齢者17名(男性3名、女性14名)

③認知機能評価項目

- ・集団式松井単語記憶テスト(即時再生及び遅延再生)
- ・山口漢字符号変換テスト(注意・実行機能)
- ・語想起テスト(言語流暢性)

③結果(継続性効果)

3ヶ月間の継続的なシナプソロジーの実践により、中年者と高齢者のどちらの年代に対しても、以下の認知機能が向上する可能性が示された。

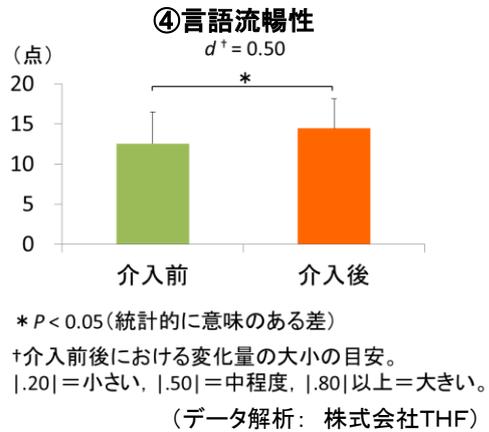
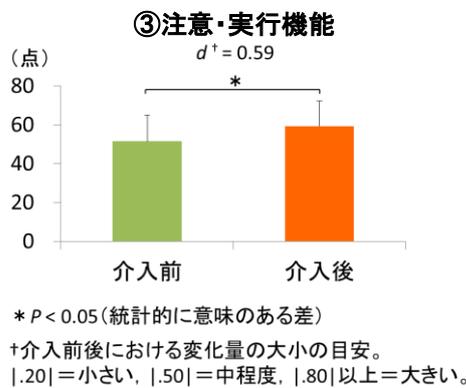
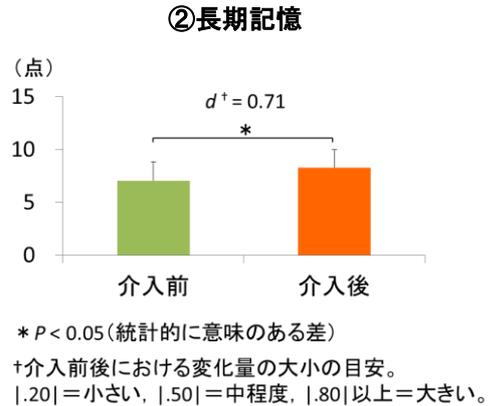
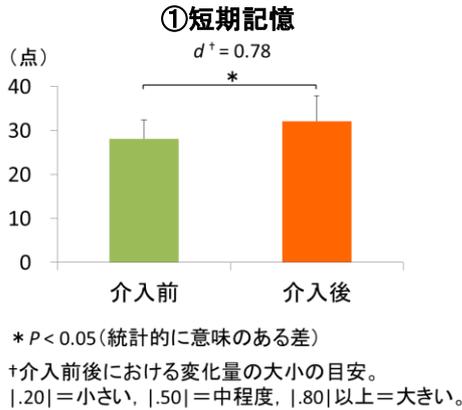
- ・記憶機能
- ・注意・実行機能
- ・言語流暢性 など



ロゴの由来:脳の中でシナプスが伸びてつながっている様子を表しています。



【効果検証結果】 対象者:枚方市の地域住民男女 17 名(平均年齢 64.4±12.0 歳/男性 3 名、女性 14 名)



2. 「シナプソロジー」とは

「シナプソロジー」は、じゃんけん、ボール回しといった基本的な動作に対して、感覚器(五感)を通じて入る刺激や、認知機能に対する刺激を変化させ続け(スパイスアップ)、その刺激に対して反応する事で、脳を活性化させていくプログラムです。出来ること(習得)を目的とせず、出来ないことに対応する状態を作り出すことで脳機能の向上を図ります。

このプログラムの特徴は、場所を選ばずに狭いスペースでも実施可能なおえ、10 分から 20 分程度の短い時間でも成果が期待できることです。参加者の年齢、性別、体力レベルなどに応じてレベル設定が可能ですので、どなたでも簡単に取り組むことができます。

現在は、フィットネスクラブや介護施設への導入を中心に展開していますが、今後は子ども向けスクール事業、企業・団体での生産性向上、医療分野でのリハビリテーション、アスリートのパフォーマンス向上等での活用も検討されており、更なる広がりが期待されています。

URL: <http://www.s-re.jp/renaissance/synapsology/>

※シナプソロジー、シナプソロジーロゴ、SYNAPSOLOGY は、株式会社ルネサンスの商標または登録商標です。

本リリースについてのお問合せ先
株式会社ルネサンス 経営企画部 広報担当:村角(むらざみ)
TEL:03-5600-5457 FAX:03-5600-8898 URL:<http://www.s-re.jp>
〒130-0026 東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 3F

